

## 愛知県医師会第166回（定例）代議員会

日時：平成24年 6月23日(土) 14：30～  
場所：愛知県医師会館 9階大講堂

### 平成24年度事業計画 一般会計収支予算承認

愛知県医師会第166回（定例）代議員会が平成24年 6月23日(土)に愛知県医師会館において開催された。杉田洋一代議員会議長の開会宣言により開会し、定数167名中145名の代議員が出席され、会は成立した。議事録署名者には23番渡辺一弘、162番榊原一基代議員が指名された。続いて、議長より議事運営委員会の審議経過が報告され、議事進行について説明があった。 (理事 吉田 貴)



#### 会長挨拶



愛知県医師会長  
榊木 充明

本日は、代議員の先生方においては定刻までにご参集賜りお礼申し上げます。

本代議員会には第1号議案から第16号議案までを上程させていただく。慎重審議の上ご承認賜りたく、よろしく願い申し上げます。

去る2月25日、今ここにお集まりの代議員の先生方のご支持のもと、会長に当選させていただいた。その後初めての代議員会で挨拶をさせていただく。

選挙代議員会では「3つの理念と5つの約束」を

掲げさせていただいた。文言の繰り返しは避けるが、これをいつも胸に刻みながら、会務を遂行していきたいと考えている。

まず最初に愛知県医師会を含めた、医師会という存在について、自分の考えを簡単にお話させていただく。

県医師会が所轄する事務局員は本会、救急医療情報センター、医師国保、助産師学院教職員等、併せて80数名であり、正副会長、理事19名の役員がこれらの事務局員を指揮して会務にあたっている。

会の運営に責任を持つ、会長始めすべての役員が非常勤で、本日、これからご審議いただく事業を常勤の事務局員と共に、これだけの予算規模で執行し、社会的にも、政治的にも県に対して大きな影響力を持つ組織は、他に類を見ないと言える。しかも同様な組織が、全国の都道府県、郡市区に存在している。

日本医師会も医療団体の核として、以前は圧倒的影響力を行使してきたが、今はかつての武見会長の